

Humans of Nishinoshima

こんにちは、島留学生の露木桃子です。
今回は同世代の中村さんへのインタビューです！
ぜひnote 本編もチェックしてみてください♪



note
記事の全編はこちら



Instagram
島の皆さんの写真はこちら

自分で考えて行動する、西ノ島での仕事と暮らし



なかむら みほ
中村 美穂 さん
神奈川県相模原市出身

西ノ島町特定地域づくり事業協同組合勤務

中村さんは昨年10月～12月の「島体験」を経て、西ノ島へIターンしました。来島してあまり経たないうちから、島が自分にずっと馴染む感覚があったそうです。

現在は「西ノ島町特定地域づくり事業協同組合」で事務の仕事しながら、浦郷地区にある「西ノ島町テレワークオフィス」の受付や運営なども行っています。

仕事では「自分で考えたことを実現出来るのは楽しいし、それを褒めてもらった時が嬉しい」と話してくれました。

最近は「海月堂」の一角で食器などを扱う「中村古道具店」も始めました。ゆくゆくは自分で作った雑貨や手を加えれば使えそうな物・廃材などをアレンジして販売したり、陶芸やワークショップにも挑戦してみたいそうです。

皆さんぜひ足を運んでみてくださいね♪

地域おこし協力隊 活動レポート



「第一回焼火神社勉強会」



「第一回焼火神社展示」



「第二回後醍醐天皇勉強会(碧風館)」

ガイドクラブはメンバーを募集中です！
興味がある方は、ぜひ西ノ島町観光協会までご連絡ください。
西ノ島町観光協会：08514-7-8888

こんにちは！今月は私の活動を紹介します。

私は昨年からは西ノ島のガイドクラブに所属しており、バスガイドやトレッキングガイドを行っています。私は、ガイドクラブに関わる活動をしようと思い、【ガイドクラブ会員の知識の底上げやレベルアップ】、【ガイドクラブの活動を町民の方に知ってもらうこと】、【新規ガイドの獲得や育成】、【玄関口の賑わい創出】を目的に活動を行ってこうと考えました。

そこで、ガイドクラブで勉強会を開催すること、そして勉強会で行ったことをまとめて、西ノ島の玄関口である別府港フェリーターミナル二階で展示をしようと思いました。

これまでに二回、勉強会を行い、その様子を企画財政課の島留学生と協力して、わがとこニュースでも紹介してもらっています。

わがとこニュース見たよー！と言ってくれる方もいて、とても励みになっています。

今後は西ノ島の草花や牛馬、山本幡男さんなどをテーマに行っていきたいと思っています。

来月お楽しみに！

わがとこ文化財

シャアラ船

シャアラ船は精霊船がなまったものです。昔は1メートル位の船で各家庭毎に流したのですが、明治の中頃、船から流したお供え物を拾って食べたと思われる人の間に、疫病が流行したため現在のようなたちの船にして、遠くに流し疫病を防いだそうです。

シャアラ船流しは盆にあの世から帰られた精霊を供養して送り帰す行事であり、依代として塔婆を使います。これはインドの古い言葉で、仏塔を意味するストウーバを音写した卒塔婆を略したものです。霊界で迷うことのないよう施餓鬼という行事を経て、盆中各家庭で供養します。

観音菩薩等に守られて霊界に帰っていたりするため、送る時にはご詠歌をお唱えしますが、これは西国の三十三の観音霊場に奉納された和歌で、有名なものでは京都の清水寺等も入っています。

毎年こうして送ると、やがて霊界に赴く我々として



▲ご詠歌を歌う様子(船越)

も、大変心安らくものであります。*ご詠歌には楽譜もあり、常福寺で練習できます。西ノ島町文化財保護審議委員 口村 光房



▲浦郷のシャアラ船

10月の主な行事予定

- 10月3日(火) ~ 10月中旬頃まで ふるさと教育展(いかあ屋)
- 10月8日(日) 秋季グラウンドゴルフ大会

POLICE 通信

浦郷警察署 6-0121

こんにちは!浦郷警察署です。今月は**犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間**です。ご家庭や地域で、各種犯罪被害防止対策を話し合い、安全安心なまちづくりを推進しましょう!

犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間

10月11日(水) ~ 10月20日(金)



県民の皆さんの「地域の安全は地域で守る」という自主防犯意識の高揚を図り、安心して暮らせる地域社会を実現するため、毎年10月11日から20日までの10日間を「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」と定め、県内全域で様々な取り組みを行うものです。

